

第1回分科会におけるテーマ・コンセプトの確認

ワークショップでの検討結果

- 1班 私たちは自分の健康増進や街や地域の活性化のため、買い物にも利用でき、のりかえ・のりつぎも不要な自由に利用できるバスにしたい!!!
- 2班 誰もが安心して乗れる便利なバス
- 3班 誰でも どこにでも いつでも気持ちよく ~ 市民に愛され使いたくなるバス ~
- 4班 買物や病院に行ける誰でも乗れる本数の多い安くて便利なバス
・SSOK・COM・自転車との連携 / バス停に駐輪場を
- 5班 いつでも どこでも 気軽に乗れる身近なバス ~ ちょっと安く ~

~ 市民に愛され使いたくなるバス ~

安心

- 障害者や高齢者が安心して乗れる。
- 定時サービスが提供でき、市民の誰もが安心して利用出来る。

便利

- 買い物や病院など日常生活の移動が便利になる。
- 市民活動や市民交流など社会生活の移動が便利になる。

元気

- 外出する機会が増え健康増進につながり、自分が元気になる。
- 市内移動が活発になり地域が活性化し、まちが元気になる。
- 車からバス利用に転換し、環境負荷が軽減され、地球が元気になる。

連携

- 鉄道と連携し、乗り継ぎの円滑等によりバス・鉄道利用者を拡大する。
- 自転車と連携し、バス利用者を拡大する。
- 商業施設と連携し、バス利用者を拡大する。

ルート検討時に注意を要する事項

- 誰でも 通勤・通学まで対象とするのか？（朝晩の運行頻度に影響）
- どこでも 全ての目的地を網羅するのか？乗り継ぎは？（ルート設定に影響）
- いつでも 朝早くから夜遅くまで運行するのか？（運行時間帯に影響）